

第2章 給水装置工事の事務手続き

第2章 給水装置工事の事務手続き

1. 給水装置工事をしようとする者は、あらかじめ企業長に申込み、その承認を受けなければならない。これは、企業団の配水管を損傷しないこと、他の需要者への給水に支障を生じたり危害を与えないこと、また、水道水質の確保に支障を生じないこと等を確認するためである。
2. 給水装置工事は、企業長又は企業長が法第16条の2第1項の指定をした指定工事事業者が施行する。
3. 給水工事の申込は、給水装置工事申込者が指定工事事業者に工事を委託し、委託を受けた指定工事事業者が当該工事に必要な書類を作成して企業長に提出することにより行う。
4. 指定工事事業者が給水装置工事を施行する場合はあらかじめ企業長の設計審査（使用材料の確認を含む。）を受け、かつ、工事竣工後に企業長の工事竣工検査を受けなければならない。

2-1 給水装置工事の順序

給水装置工事の一連の流れは、以下のとおりとする。

(1) 工事の受注及び基本調査

- ① 指定工事事業者は、申込者から依頼を受け、工事見積、契約。
- ② 設置場所・給水用途・建物種類や戸数等の規模・給水方式を確認。
- ③ 利害関係人との承諾取得。

(2) 事前調査

- ① 企業団での配水管布設状況等の確認。
- ② 付近に配水管がない場合、他人所有の既設給水装置の調査確認。
- ③ 増改工事等の場合、給水装置工事台帳にて既設給水装置の調査。

(3) 現場調査及び確認事項

- ① 申込者が必要とする使用水量並びに用途。
- ② 設置場所に適応した管種、口径、給水用具の選定と、合理的な配管方法。
- ③ 配水管又は既設給水装置の布設位置・口径及びその利用する水圧と水量。
- ④ 維持管理や点検、検針、開閉作業等に支障ない位置への止水栓・仕切弁及びメーターボックスの設置計画。
- ⑤ 公道部の道路区分（国道、県道、市町道等）による道路構成を道路管理者に確認。また、道路幅員や既設管の位置によっては、推進、開削の工法検討が必要であるため十分調査する。
- ⑥ 各種地下埋設物の占用位置及び埋設深さの調査と確認。
- ⑦ 他人所有の給水装置から分岐し、又は他人所有の土地を占有して給水管を布設しなければならない場合は、その利害関係人の承諾書を事前に取得する。

- ⑧ 企業団に各種事前協議書を提出し、回答・承諾を得る。
- (4) 給水方式の決定・・・直結直圧方式か受水槽方式か選択。
- (5) 計画・設計
 - ① 使用計画水量の算定。
 - ② 使用計画水量を確保するための、水理計算に基づく口径決定。
 - ③ 設計図の作成。
 - ④ 使用材料の選定と構造及び材質基準に適合しているかの確認。
 - ⑤ 工法の決定及び機械器具の確認。
- (6) 工事の申込
 - ① 所定申込書及び図面の作成。
 - ② 利害関係人との承諾書等の確認。
 - ③ その他添付書類の確認。
 - ④ 公道部分岐工事が必要な場合、道路占用許可申請図の作成。
- (7) 設計審査・・・工事材料 工法の審査確認、その他添付書類確認。
承認後審査済証の交付。(図2-1)
- (8) 加入金、設計審査手数料、竣工検査手数料の納入。
- (9) 加入金納入後メーターの発行、道路占用許可申請(企業団代行)、道路使用許可申請。
- (10) 工事の施工
 - ① 施工管理の徹底。
 - ② 公道部分岐工事時の企業団との連絡調整。
 - ③ 他地下埋設物の確認。
 - ④ 関係建築業者等との連絡調整。
- (11) 工事の完了・通水
- (12) 竣工検査・・・企業団による書類・現地検査、施工不良があれば手直し。
- (13) 施主への引渡し
 - ① 施主(使用者)に対し、給水装置の構造、使用方法、凍結防止等について説明する。
 - ② 給水装置工事申込書、給水装置工事完成図等関係書類の写しを施主に渡す。
- (14) 工事記録の保存・・・施工した給水装置工事記録の保存。(3年間)



図2-1 給水装置工事設計審査済証

2-2 給水装置工事申込み

1. 給水装置工事をしようとする者は、あらかじめ企業長に申込み、その承認を受けなければならない。
2. 軽微な変更はこの限りでない。
「軽微な変更」とは、法施工規則第13条に規定する単独水栓の取替及び補修並びに、こま・パッキン等給水装置の末端に設置される給水用具の部品の取替（配管を伴わないものに限る。）とする。
3. 企業長は、工事施工に関する利害関係人から同意書等の提出を求めることができる。
4. 設計及び施工は、企業長が承認した指定工事業者が行うこと。
5. 指定工事業者は、設計について企業長の審査を受けること。
6. 給水装置工事の調査、計画、施工、検査の一連の管理及び対応は、原則として主任技術者が行うこと。また給水装置工事に従事する職員の指導監督業務などを厳格に行うこと。
7. 次の給水装置工事を行う場合は、企業団と事前協議を行い、承認を受けること。
 - ① 3階建ての建築物における直結直圧方式給水（第11章3階直結直圧式給水参照）
 - ② 受水槽方式給水（第8章受水槽の設置基準参照）
 - ③ 受水槽式給水の集合住宅で、各戸検針及び料金徴収の取り扱いを受ける場合（第10章特定集団住宅等の取り扱い参照）
 - ④ 企業長が指定する給水装置工事を行う場合（第9章給水主管工事の取扱い参照）
 - ⑤ 直結直圧式スプリンクラーを設置する場合（第12章水道直結式スプリンクラー設備参照）
 - ⑥ 企業長が水理計算を必要と判断する給水装置工事
 - ⑦ その他、企業長が必要と認めた場合
8. 給水装置工事申込に必要な書類を以下に示す。
 - (1) 給水装置工事申込書（様式第1-1号）
 - ① 設置場所、申込者、使用者、連絡先等が記入され、押印されていること。
 - ② 利害関係人がいる場合は、記入されているか確認すること。
 - ③ 工事種別、給水方式、建物名称、配管種類、公道工事の有無が記入されていること。
 - ④ 指定工事事業者名（主任技術者及び免状番号を含む）が記入・押印がされていること。
 - ⑤ その他必要事項が記入されていること。

(2) 位置図（様式第1-2号）

- ① 原則上を北とし、方位が表されていること。
- ② 工事ヶ所が判明できるように、道路及び主要な建物等が表されていること。
- ③ 工事ヶ所が現地で判別できるように朱書きで表されていること。

(3) 公道部図面（様式第1-3号）

- ① 原則上を北とし、方位が表されていること。
- ② 縮尺は1/100とするが、敷地と建物の位置関係がわかりやすく表されていれば、その限りではない。
- ③ 道路区分、河川等付近の状況がわかりやすく表されていること。
- ④ 隣接家屋の所有者名及び境界が表されていること。
- ⑤ 分岐部（サドル部等）及び仕切弁・止水栓等（メーターボックス含む）のオフセットが記入されていること。
- ⑥ 配水管の分岐部から止水栓までの立面図、及び分岐部断面図、復旧断面図が記入されていること。
- ⑦ 各部の主要材料、口径及び延長、製造会社が記入されていること。
- ⑧ 企業団の指定した材料及び工法が使用されていること。
- ⑨ 配水管の分岐部から止水栓までの埋設深さが明記されていること。
- ⑩ 他の地下埋設物（構造物含む）があれば記入されていること。埋設物の布設位置が不明でも位置不明と記入すること。
- ⑪ 図面の記入にあたっては、別表2-1、2-2、2-3を参照のうえ行うこと。

(4) 宅内部図面（様式第1-4号）

- ① 原則上を北とし、方位が表されていること。
- ② 縮尺は1/100とするが、敷地と建物の位置関係がわかりやすく表されていれば、その限りではない。
- ③ 隣接家屋の所有者名及び境界が表されていること。
- ④ メーターボックスのオフセットが記入されていること。
- ⑤ 給水管の管種及び給水用具の種類、口径及び延長、製造会社が記入されていること。
- ⑥ 各給水用具の名称が番号付加のうえ、記入されていること。
- ⑦ 企業団の指定した材料及び工法が使用されていること。
- ⑧ 宅内埋設部の深度及び復旧土工図を記入すること。
- ⑨ 井水管はクロスコネクション防止の為、ポンプ設置箇所も含めて必ず記入すること。
- ⑩ 施設規模が大きい場合等は、別紙での提出とする。

(5) 添付書類

- ① 支管分岐同意書（様式第3号）・・・他人所有の既設給水装置より分岐を行う場合。
- ② 土地・家屋承諾書（様式第4号）・・・他人の所有地に給水装置を設置する場合。
- ③ 水道使用異動届（様式第5-1号・5-2号）・・・新設工事のメーター開栓時、増改工事での所有者変更時や請求者変更時、移設工事等の料金課での取り扱い書類。
- ④ 公函及び登記簿謄本写し・・・所有者変更時、権利の移設等の場合必要。
- ⑤ 飲食店等での受水槽未設置の場合の誓約書。
- ⑥ その他誓約書。
- ⑦ 占用許可申請函・・・公道部及び河川等、占用許可申請が必要な工事の場合。
- ⑧ 道路使用許可書の写し。
- ⑨ 他占用者（電気・ガス・NTT等）との協議議事録。
- ⑩ 受水槽給水計算書及び受水槽施設の図面・仕様書。
- ⑪ 3階直結直圧給水方式等の場合の水理計算書。
- ⑫ その他企業長が必要と認めた書類。

(6) 申込書作成上の留意点

各様式は、西佐賀水道企業団ホームページ上よりダウンロードし、下記条件に留意のうえ、作成すること。

- ① 用紙サイズは全てA4サイズで、各様式片面印刷すること。
- ② 紙質は、白上質紙を使用すること。
- ③ 紙厚は、90kg(104.7g/m²・厚口)～110kg(127.9g/m²・特厚口)とし、裏面が透けないこと。なお、一般的なコピー用紙は紙厚55kg～70kg程度。
- ④ 規模の大きい施設等においては、様式1-3号・1-4号に別紙A3・A4サイズの図面を添付すること。その場合、図面番号付加のうえ別紙図面参照と明記する。また、使用器具等も別紙での添付とできる。
- ⑤ (5)の添付書類・④の添付図面は、コピー用紙の提出で構わない。

9. 図面に用いる記号

表2-1 管種の記号

公道部 新設管 管種	記号
水道用ダクティル鋳鉄管 (継ぎ手形式の略号を記入する事)	DIP () 例：DIP(GX)、DIP(NS)
水道配水用ポリエチレン管	PE
S50形ダクティル鋳鉄管	DIP (S50)
水道用ポリエチレン管一種二層管	PEP
水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VB、SGP-VD
水道用ポリ粉体ライニング鋼管	SGP-PB、SGP-PD
配管用炭素鋼鋼管 (鞘管使用のみ)	SGP
宅内部 新設管 管種	記号
耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP
水道用架橋ポリエチレン管	PEX
水道用ポリブテン管	PB
既設管 管種	記号
耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP
硬質ポリ塩化ビニル管 ()	VP
A形ダクティル鋳鉄管	DIP (A)
K形ダクティル鋳鉄管	DIP (K)
石綿セメント管	ACP

表2-2 配管図示記号

区分	新設給水管	公道部 既設配・給水管	宅内 既設給水管	受水槽 以降配管	直結スプ リックラ	井水管 等
色及び線の区別	赤色実線	青色実線	黒色実線	橙色実線 (既設管は点線)	緑色実線 (既設管は点線)	紫色実線 (既設管は点線)
記入例	<u>PPφ 20</u>	<u>DIP(GX)φ 150</u>	<u>VPφ 20</u>	<u>SGP-VDφ 20</u>	<u>SGP-VBφ 40</u>	<u>VPφ 20</u>

表2-3 弁栓類その他の用具（給水用具）

名 称		記 号	名 称	記 号	
仕切弁	ソフトシール仕切弁		水道メーター		
	青銅仕切弁		サドル分水栓		
直結止水栓	甲形		割T字管		
	ボール形		名 称	平面記号	立面記号
逆止弁	ばね(ピストン)式		給水栓		
	重力(リフト)式		フラッシュバルブ		
	スイング式		ボールタップ		
消火栓			立上がり管		
空気弁					
減圧弁			受水槽		
排水弁			高置水槽		
片落管			ポンプ		
防護管(韃管)			管の交差		

- (1) 管材料で既定のシンボルがある場合は、必ず該当シンボルを使用すること。
- (2) 継手等で任意の記号を用いる場合は、凡例等で明示すること。

2-3 加入金

- (1) 給水装置の新設、または、メーター口径を増径する増径工事の承認を受けたものは、企業長の指定する期日までに加入金を納入しなければならない。
- (2) 加入金は、表2-4に定める額に消費税等相当額を加えた額とする。
- (3) 納入した加入金は、還付しない。ただし、工事着手前に工事をとりやめた場合等は、この限りでない。

【例】

- $\phi 13 \text{ mm}$ から $\phi 20 \text{ mm}$ への口径変更の場合
149,000 円－63,000 円＝86,000 円（税別）の加入金差額納入
- $\phi 50 \text{ mm}$ から $\phi 30 \text{ mm}$ への口径変更の場合
加入金返還なし

表 2-4 メーターの口径による水道加入金表（税別）

口径（mm）	金額（円）
φ13	63,000
φ20	149,000
φ25	233,000
φ30	336,000
φ40	598,000
φ50	931,000
φ75	2,098,000
φ100	3,727,000

2-4 審査・検査手数料

申請時に納入する審査・検査手数料について、下記及び表 2-5 に示す額を企業長の指定する期日までに納入しなければならない。なお、手数料は非課税とする。

(1) 設計審査手数料

新設工事・移設工事・増径工事・主管工事・臨時工事の申請において、1件につき 1,000 円とする。

(2) 竣工検査手数料

新設工事・移設工事・増径工事・主管工事の申請において、1件につき 10,000 円とする。

(3) 増改工事については、手数料の納入は不要であるが、既定の設計審査・竣工検査は通常通り行う。

表 2-5 加入金・手数料一覧

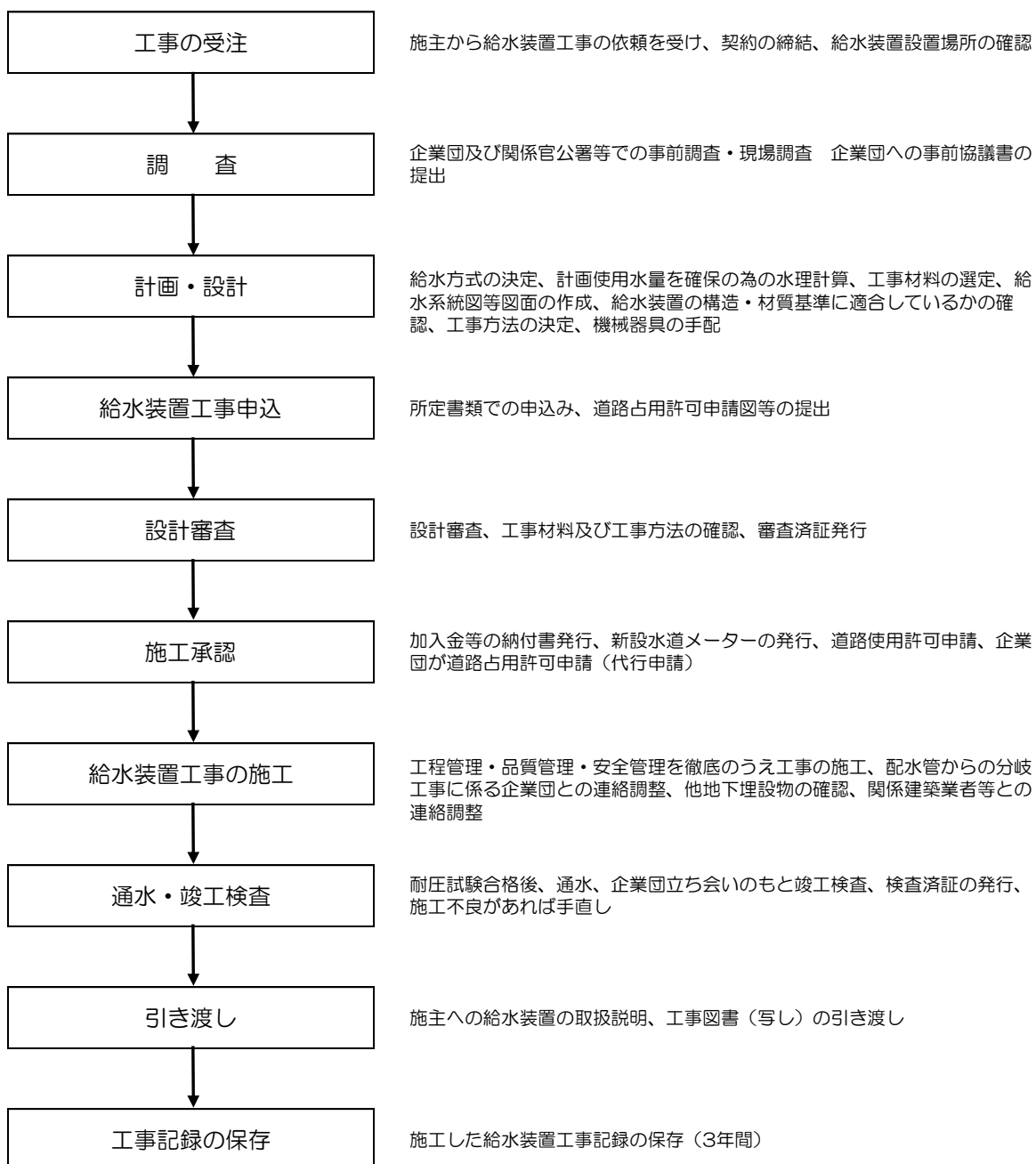
○・・・必要 ×・・・不要（非課税）

工事種別	加入金	設計審査手数料	竣工検査手数料
新 設	○	○	○
増 改	×	×	×
移 設	×	○	○
増 径	○（差額）	○	○
主 管	×	○	○
臨 時	×	○	×

以下、事務処理の流れを示す。

給水装置工事の事務処理の流れ

指定工事業業者が施工する給水装置工事の標準的な事務処理の流れは、次のとおりである。



竣工検査月報	事務部長	総務部長	工務部長	工務副部長	工務副部長	給水係長	給水係
	※ 太字枠内を記入すること。 (破線部は必要に応じて記入すること。)						
竣工検査	工務課長	工務副課長	給水係長	給水係	水道技術管理室		
設計審査							

地区名	
水栓番号	

工事種別	
<input type="checkbox"/> 新設	<input type="checkbox"/> 増改
<input type="checkbox"/> 移設	<input type="checkbox"/> 増径
<input type="checkbox"/> 主管	<input type="checkbox"/> 臨時
給水方式	
<input type="checkbox"/> 直結直圧方式	<input type="checkbox"/> 受水槽方式
<input type="checkbox"/> 二階水栓無	<input type="checkbox"/> 有効容量
	<input type="checkbox"/> 呼称容量

配管種類	
配管種類	口径
配水管	φ mm
給水管	φ mm

工事区分	
道路区分	国・県・市・町・農・里
公道工事	有 無
分岐工事	工事店直営 委託
委託先	

道路占许可	
路線名	

加入金	
水量器口径	φ 13 mm
水量器番号	—
加入金	—
(内消費税)	() 円

設計審査手数料	円
竣工検査手数料	円

設計 審査 平成 年 月 日	審査員
竣工 検査 平成 年 月 日	検査員

備考欄

受付日	平成 年 月 日	受付番号	— 号
給水装置工事申込書			
西佐賀水道企業団 企業長 様		平成 年 月 日	
西佐賀水道企業団水道事業給水条例第6条に基づき、下記の場所に給水装置工事を申し込みます。			
設置場所	小城市 牛津町 柿樋瀬 878-5 番地		
建物名			
申込者	住所 佐賀市久保田町大字徳万57番地2 ふりがな だしや 西佐賀 太郎 (印)		
氏名	西佐賀 太郎 (印)		
電話番号	0952-00-2225		
使用者	住所 佐賀市久保田町大字徳万57番地2 ふりがな だしや 西佐賀 太郎 (印)		
氏名	西佐賀 太郎 (印)		
電話番号	0952-00-2225		

1 当該給水装置工事に起因する苦情等及び工事後の維持管理に関しては、私において全責任を持ち企業団には一切迷惑をかけません。

2 工事の申込み、施工並びに企業団に納付すべき納付金に関する事について、下記指定給水装置工事業者に委任します。

3 突発的、計画的に関わらず、配水管工事等に伴う断水作業に協力します。

指定給水事業者	置 (株)〇〇工務店
電話番号	0952-000-0000
登録番号	西佐賀水道第〇〇〇号
免状交付番号	12345678
平成 年 月 日	

利権関係人の承諾書

私所有の給水管からの分岐を承諾します。

私所有の土地・家屋に給水管の布設を承諾します。

※ 分岐する場合、「支管分岐同意書」と「土地・家屋使用承諾書」に同意者より記入・押印頂くこと。

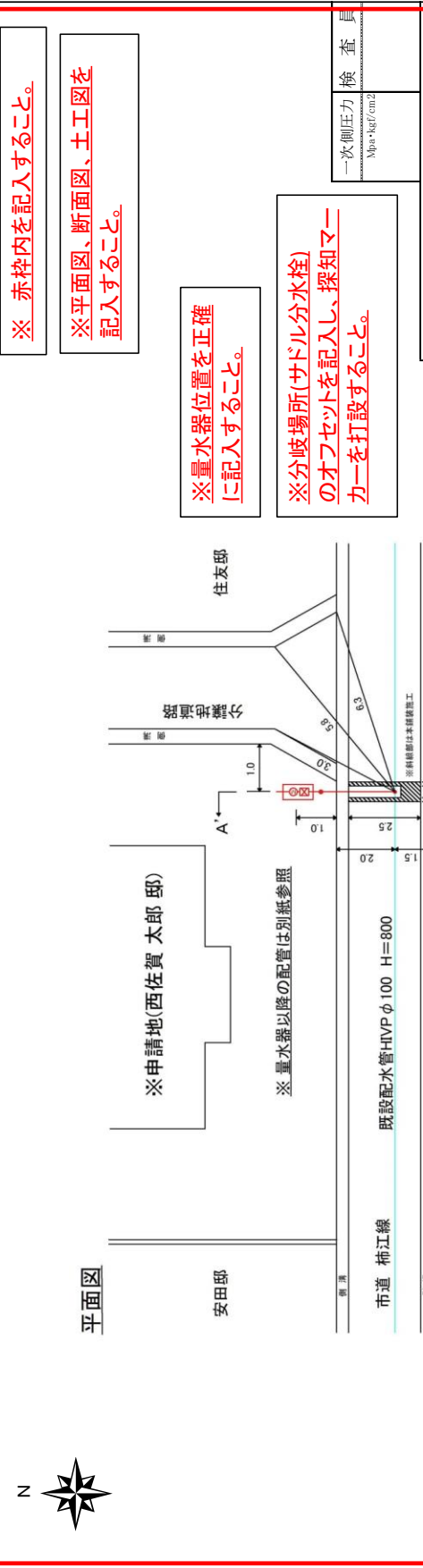
位置図	受付日	平成	年	月	日	受付番号	—	量水器番号	—	—
申請者	西佐賀 太郎	西佐賀 太郎	西佐賀 太郎	西佐賀 太郎	西佐賀 太郎	使用者	西佐賀 太郎	設置場所	小城市牛津町柿樋瀬878-5番地	

※ 太字枠内を記入すること。

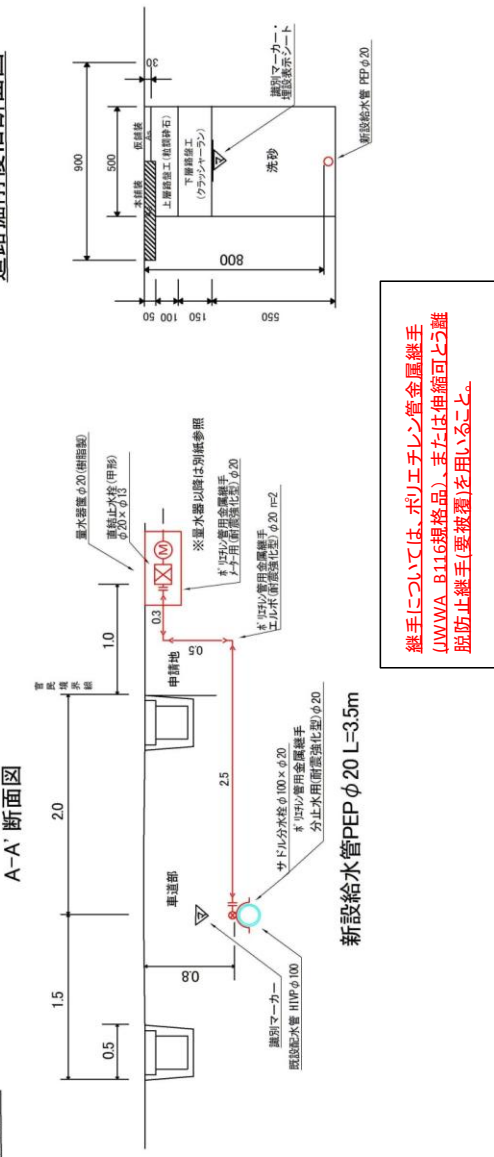
工事申請ヶ所

※目印となる建物が明記されたゼンリン地図等を添付し、申請ヶ所に印をつけること。

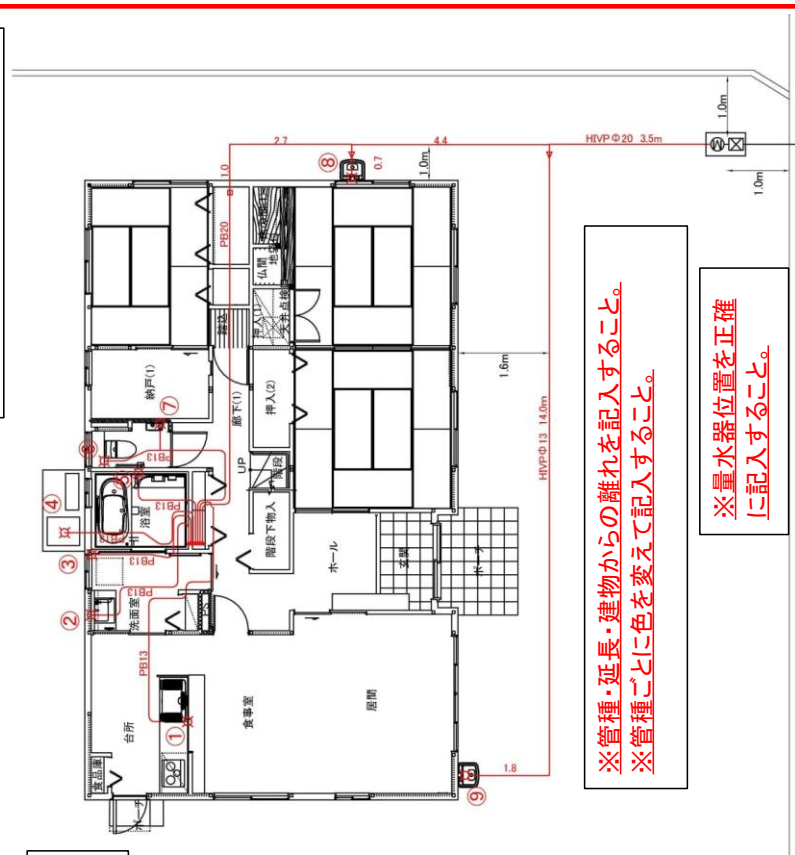
公道工事申請者	西佐賀 太郎	平成 年 月 日	受付番号	西佐賀 太郎	量水器番号	—
設置場所	小城市牛津町柿樋瀬878-5番地					



道路掘削復旧断面図



継手については、ポリエチレン管金属継手 (JWWA B116規格品)、または伸縮可とう継手(要被覆)を用いること。

宅内工事申請者	西佐賀 太郎	平成 年 月 日	受付番号	西佐賀 太郎	量水器番号	設置場所	小城市牛津町柿瀬瀬878-5番地																																																																																																																								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>※ 赤枠内を記入すること。</p> <p>※ 平面図・宅内土工図を記入すること。</p> <p>※ 水栓名を記入すること。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>台所</td><td>① レバー式混合栓</td></tr> <tr><td>洗面台</td><td>② レバー式混合栓</td></tr> <tr><td>洗濯機</td><td>③ 洗濯用水栓</td></tr> <tr><td>エコキュート</td><td>④ ボールバルブ</td></tr> <tr><td>風呂</td><td>⑤ シャワー付混合栓</td></tr> <tr><td>トイレ</td><td>⑥ 大便器(ロータンク)</td></tr> <tr><td>手洗い</td><td>⑦ 横水栓</td></tr> <tr><td>水栓柱</td><td>⑧ 万能ホーム水栓</td></tr> <tr><td>水栓柱</td><td>⑨ 万能ホーム水栓</td></tr> </table> <p>※ 2階水栓無し</p> <p>※ 屋外…HVP 屋内…ポリブデン管</p> <p>※ ハッダー前までφ20で施工</p> </div> <div style="width: 50%;">  <p>※ 管種・延長・建物からの離れを記入すること。</p> <p>※ 管種ごとに色を変えて記入すること。</p> <p>※ 量水器位置を正確に記入すること。</p> <p>※ 原則、ハッダー前までφ20mm以上で配管すること。(チーゾ配管の場合、浴室など主要な水栓の分岐前までφ20mmで施工する。)</p> </div> </div>								台所	① レバー式混合栓	洗面台	② レバー式混合栓	洗濯機	③ 洗濯用水栓	エコキュート	④ ボールバルブ	風呂	⑤ シャワー付混合栓	トイレ	⑥ 大便器(ロータンク)	手洗い	⑦ 横水栓	水栓柱	⑧ 万能ホーム水栓	水栓柱	⑨ 万能ホーム水栓																																																																																																						
台所	① レバー式混合栓																																																																																																																														
洗面台	② レバー式混合栓																																																																																																																														
洗濯機	③ 洗濯用水栓																																																																																																																														
エコキュート	④ ボールバルブ																																																																																																																														
風呂	⑤ シャワー付混合栓																																																																																																																														
トイレ	⑥ 大便器(ロータンク)																																																																																																																														
手洗い	⑦ 横水栓																																																																																																																														
水栓柱	⑧ 万能ホーム水栓																																																																																																																														
水栓柱	⑨ 万能ホーム水栓																																																																																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>形状寸法</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>メーカー名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>HVP</td><td>φ20</td><td>11.6</td><td>m</td><td>A社</td></tr> <tr><td>〃</td><td>φ13</td><td>16.5</td><td>m</td><td>〃</td></tr> <tr><td>HTSエルボ</td><td>φ20</td><td>1.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃</td><td>φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>HTSソケット</td><td>φ20</td><td>3.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃</td><td>φ13</td><td>5.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>HTSチーゾ</td><td>φ20×φ13</td><td>2.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>Hシモ栓(ガイドナット付)</td><td>φ20×φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>エラスジョイント</td><td>φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>B社</td></tr> <tr><td>ポリブデン管</td><td>φ20</td><td>9.0</td><td>m</td><td>C社</td></tr> <tr><td>〃</td><td>φ13</td><td>25.6</td><td>m</td><td>〃</td></tr> <tr><td>ハッダー(6口)</td><td>φ20×φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>Wロック配管アダプター</td><td>φ13</td><td>6.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃VP変換ソケット</td><td>φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃バルブ付アダプター</td><td>φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃圧付きエルボ</td><td>φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>〃チーゾソケット</td><td>φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>水栓柱</td><td>φ13</td><td>2.0</td><td>個</td><td>D社</td></tr> <tr><td>万能ホーム水栓</td><td>φ13</td><td>2.0</td><td>個</td><td>E社</td></tr> <tr><td>洗濯用水栓</td><td>φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>F社</td></tr> <tr><td>ストレート止水栓</td><td>φ13</td><td>3.0</td><td>個</td><td>G社</td></tr> <tr><td>アンクル止水栓</td><td>φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> <tr><td>エコキュート用ボールバルブ</td><td>φ13</td><td>1.0</td><td>個</td><td>〃</td></tr> </tbody> </table> <p>※ 認証品及び企業団の指定する材料を使用すること。</p> <p>※ 本管分岐工事の使用材料については様式1-31に記入すること。</p>								品名	形状寸法	数量	単位	メーカー名	HVP	φ20	11.6	m	A社	〃	φ13	16.5	m	〃	HTSエルボ	φ20	1.0	個	〃	〃	φ13	1.0	個	〃	HTSソケット	φ20	3.0	個	〃	〃	φ13	5.0	個	〃	HTSチーゾ	φ20×φ13	2.0	個	〃	Hシモ栓(ガイドナット付)	φ20×φ13	1.0	個	〃	エラスジョイント	φ13	1.0	個	B社	ポリブデン管	φ20	9.0	m	C社	〃	φ13	25.6	m	〃	ハッダー(6口)	φ20×φ13	1.0	個	〃	Wロック配管アダプター	φ13	6.0	個	〃	〃VP変換ソケット	φ13	1.0	個	〃	〃バルブ付アダプター	φ13	1.0	個	〃	〃圧付きエルボ	φ13	1.0	個	〃	〃チーゾソケット	φ13	1.0	個	〃	水栓柱	φ13	2.0	個	D社	万能ホーム水栓	φ13	2.0	個	E社	洗濯用水栓	φ13	1.0	個	F社	ストレート止水栓	φ13	3.0	個	G社	アンクル止水栓	φ13	1.0	個	〃	エコキュート用ボールバルブ	φ13	1.0	個	〃
品名	形状寸法	数量	単位	メーカー名																																																																																																																											
HVP	φ20	11.6	m	A社																																																																																																																											
〃	φ13	16.5	m	〃																																																																																																																											
HTSエルボ	φ20	1.0	個	〃																																																																																																																											
〃	φ13	1.0	個	〃																																																																																																																											
HTSソケット	φ20	3.0	個	〃																																																																																																																											
〃	φ13	5.0	個	〃																																																																																																																											
HTSチーゾ	φ20×φ13	2.0	個	〃																																																																																																																											
Hシモ栓(ガイドナット付)	φ20×φ13	1.0	個	〃																																																																																																																											
エラスジョイント	φ13	1.0	個	B社																																																																																																																											
ポリブデン管	φ20	9.0	m	C社																																																																																																																											
〃	φ13	25.6	m	〃																																																																																																																											
ハッダー(6口)	φ20×φ13	1.0	個	〃																																																																																																																											
Wロック配管アダプター	φ13	6.0	個	〃																																																																																																																											
〃VP変換ソケット	φ13	1.0	個	〃																																																																																																																											
〃バルブ付アダプター	φ13	1.0	個	〃																																																																																																																											
〃圧付きエルボ	φ13	1.0	個	〃																																																																																																																											
〃チーゾソケット	φ13	1.0	個	〃																																																																																																																											
水栓柱	φ13	2.0	個	D社																																																																																																																											
万能ホーム水栓	φ13	2.0	個	E社																																																																																																																											
洗濯用水栓	φ13	1.0	個	F社																																																																																																																											
ストレート止水栓	φ13	3.0	個	G社																																																																																																																											
アンクル止水栓	φ13	1.0	個	〃																																																																																																																											
エコキュート用ボールバルブ	φ13	1.0	個	〃																																																																																																																											
検査日	平成 年 月 日	検査員																																																																																																																													
圧力	Mpa 1kgf/cm ²	残塩	mg/l																																																																																																																												